



豊田小

# 豊田小



A bright sun is positioned in the upper center of a clear blue sky. The sun has a soft, glowing aura. In the top-left corner, a portion of a building's roof with a grid-like pattern is visible. At the bottom center and bottom right, the silhouettes of utility poles or structures are seen against the sky. The overall scene is bright and clear, suggesting a sunny day.

豊田小 再発見

# 豊田小 再発見

これは一体なんなのでしょう

# 豊田小 再発見

これは一体なんでしょう

# 豊田小 再発見

これは一体なんでしょう

# 豊田小 再発見

これは一体なんでしょう



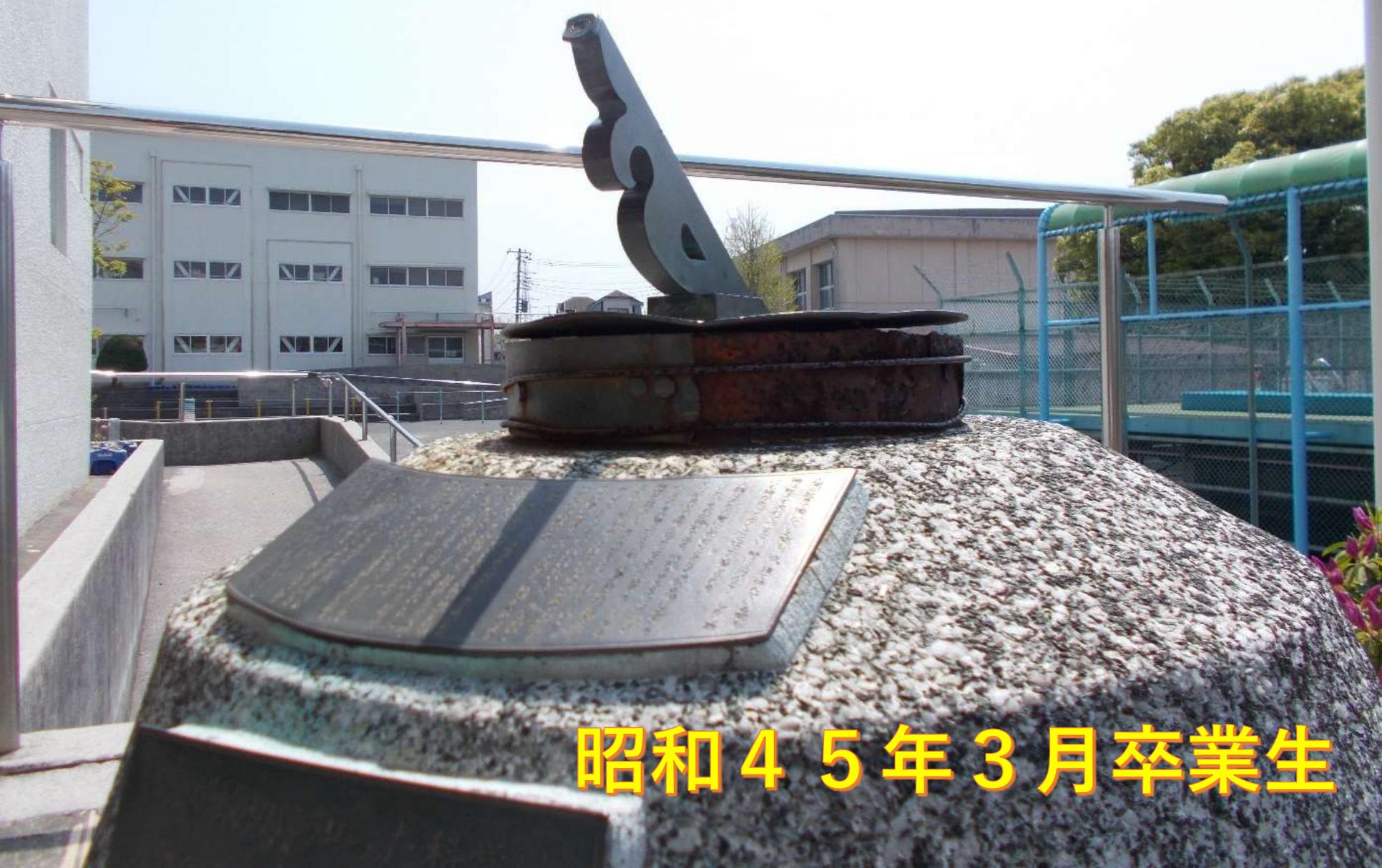
# 豊田小 再発見

東経 139° 32' 21"  
北緯 35° 22' 45"  
海拔 16m (校庭)



豊田小再発見

# 豊田小再発見



昭和45年3月卒業生

# 豊田小再発見

人類の歴史を辿っていくと、最も古い時計は、自然現象を利用したもの  
である。それは、太陽の動きや月の動き、星の動きなど、自然現象を利用  
して、時間を測定するものであった。

人類は太古の昔にこのとりとめなく流れる時を区切りを  
つけた。それが時刻である。時刻をきめるのに、正しく  
くりかえされる何かのよりどころが必要であった。原始  
人はこれを太陽に求めた。朝、太陽が東の空に顔を出し  
夜西の空に沈む。それを一日とし、一日をまたいくつか  
に分けた。今が何時かというのは太陽の位置でわり出す。  
そしてつかみどころのない広い広い大空、そこを動いて  
ゆく太陽の位置を、そのつと決定し、時刻をきめる役を  
するのが日時計である。

地面に棒を立てると、太陽が西へゆくにつれて棒の影も  
動く。太陽と地球との動きに狂いが無い限り棒の影は刻  
刻正しく動き、正しい時刻を示し、日時計となる。人間  
は太古にこの事実を発見し、そして現代においてもこの  
原理に従った時刻法を世界各国が用いている。日時計は  
最も原始的でしかも科学的な天文時計である。

この日時計の影はこの地の正しい時刻で、すなわち真太  
陽時であるが、腕時計などの日本標準時にするには時差  
表グラフを見てください。

精度は五分きさみという世界最高です。日出、日没の方  
位角、その時刻、またその日の太陽南中高度などの天文  
現象を表わし、非常に正確な八方位に続いて内外の都市  
山岳峰などの方向をも示した。

取付けた地球儀は、太陽の光により地球全体に現われる、  
時刻の移り、朝、昼、夕、夜、北極・南極の白夜の現象  
など、また地球の自転、公転を知ることにもなり、世界  
唯一の天文学的日時計である。

人間が  
起きて働いている間も、

夜、寝て

休んでいる間も  
時は  
絶えず  
流れてやまない。

時には  
形がない。

しかし、  
誰にも

時がたってゆくことは  
感じられる。

人類は、

太古の昔に

このとりとめなく流れる時に  
区切りをつけた。

それが時刻である。

時刻を  
きめるのには、

正しく

くりかえされる  
何かの  
よりどころが  
必要であった。

原始人は  
これを太陽に求めた。



• • • (中略) • • •

今、  
何時かということは  
太陽の位置でわりだす。



そして、  
つかみどころのない  
広い広い大空



そこを動いていく  
太陽の位置を  
そのつと決定し、



時刻をきめる役をするのが  
日時計である。

日時計研究所 小原銀之助

# 豊田小再発見

人類が最初に知った科学は  
天体のうごきかたであった

人類が最初に知った科学は  
天体のうごきかたであった

日時計研究所 小原銀之助

日時計研究所 小原銀之助

太陽の光は  
日時計に



ふりそそぎ  
地球上をリレーしています

再発見 横浜市立豊田小学校

# 春の河

たつぷりと

春は

小さな川々まで

あふれてゐる

あふれてゐる

山村暮鳥

# 小景異情

あんずよ

花着け

地ぞ早やに輝やけ

あんずよ花着け

あんずよ燃えよ

室生犀星



### 学習

●二つの詩から、どんな春の景色が広がりますか。友達と音読を聞き合って、話しましょう。

植田真絵



# 6年国語



# 帰り道

森 絵都 作  
スカイエマ 絵

放課後のさわがしい玄関口で、いきなり、周也から「よっ」と声をかけられて、どきっとした。

「あれ。周也、野球の練習は。」

「今日はなし。かんとか、急用だって。」

うわばきをぬぎながら周也が言って、くつしたにぽっかり空いた穴から、やんちゃそうな親指をのそかせた。その指をスニーカーにおさめても、周也はなかなか歩きたそうとしない。どうやら、いっしょに帰る気のようにだ。

小四から同じクラスの周也。家も近いから、周也が野球チームに入るまでは、よくいっしょに登下校をしていた。なのに、今日のぼくには、周也と二人きりの帰り道が、はてしなく遠く感じられる。

もともととくつをはきかえて外へ出ると、五月の空はまだ明るく、グラウンドに舞う砂ぼこりを西日がこがね色に照らしていた。

「ああ、腹へった。今日の夕飯、何かなあ。あしたの給食、何かなあ。」

「な、律。昨日の野球、見たか。」

「夏休みまで、あと何日だったっけ。」

周也の話があちこち飛ぶのは、いつものこと。なのに、今日のぼくにはついていけない。まるでなんにもなかったみたいで、周也はふだんと変わらない。ぼくどんとんにくらしく見えてくる。一歩前に行く紺色のパーカーが、

今日の昼休み、友達五人でしゃべっているうちに、「どっちが好き。」って話になった。「海と山は。」夏と冬は。「ラーメンとカレーは。」歯ブラシのかたいのと



視点

穴

# 6年国語

# 6年国語



空一面からシャワーの水が降ってきた。  
もちろん、そんなわけはない。なのに、なぜだかどっさにプールの後に浴びるシャワーがうかんだのは、公園の新緑がふりまく初夏のにおいのせいかもしれない。

「うおっ。」

「何これ。」

頭に、顔に、体中に打ちつける水滴を雨と認めるのには、少し時間がかかった。晴れているのに雨なんて、不自然すぎる。ぼくと周也はむやみにじたばたし、意味もなくとんだりはねたりして、またたく間に天気雨が通り過ぎていくと、たがいのぬれた頭を指さし合って笑った。

本当に、あつというまのことだったんだ。ぎざざと水が降ってきて、何かを洗い流した。周也の気どった前がみがべたつとなつたのがゆかいて、ぼくはさんざん

張まがかえ、気がつくど、みぞおちの異物が消えてきた。  
張まがかえ、気がつくど、みぞおちの異物が消えてきた。笑いの大波が引いてからだ。うっかり

降る

初夏

認める

洗い流す

異物

単純

「山田んちの姉ちゃん、一輪車が得意なの、知ってたか。」  
何を言っても、背中こしに聞こえてくるのは、さえない足音だけ。ぼくがしゃべればしゃべるほど、その音は遠のいていくような気がする。

ふいに母親の小言が頭をかすめたのは、下校中の人かげがあっちへこっちへ枝分かれして、道がすいてきたころだった。

「周也。あなた、おしゃべりなくせて、どうして会話のキャッチボールができないの。会話ってというのは、相手の言葉を受け止めて、それをきちんと投げ返すことよ。あなたは一人でぼんぼん球を放っているだけで、それじゃ、ピンポンの壁打ちといっしょ。」

ピンポン。なんだそりゃ、とそのときは思ったけど、今、こうして壁みたいだまりこくっている律を相手にしていると、その意味が分かるような気がしてくる。たしかに、ぼくの言葉は軽すぎる。ぼんぼん、むだに打ちすぎる。もっとじっくりねらいを定めて、いい球を投げられたなら、律だって何が返してくれる

んじやないか。

でも、いい球って、どんなのだろう。考えたとなんに、舌が止まった。何も言えない。言葉が出ない。どうしよう。あわてるほどにぼくの口は動かなくなつて、逆に、足は律からにげるようにスピードを増していく。

無言のまま歩道橋をわたった先には、しかも、市立公園が待ち受けていた。道の両側から木々のこずえがたれこめた通り道。人声も、車の音も、工事の騒音も聞こえない緑のトンネル。ぼくはこの静けさが大の苦手だった。

正確にいうと、だれかいるときのちんもくが苦手だ。たちまち、そわそわと落ち着きをなくす。何か言わなきゃってあせる。野球チームに入る前、律とよくいっしょに帰っていたころも、ぼくはこの公園を通りかかるたび、しんとした空気をかきませるみたいに、



# 6年国語

春のいぶき

立春

「リッしゅん」  
二月四日ごろ

雨水

啓蟄

春分

清明

穀雨

「うすい」  
二月十九日ごろ

立夏

小満

芒種

夏至

「けいちつ」  
三月六日ごろ



こよみのうえて、春が始まる日。まだ寒さはきびしいが、だんだん日がのび、木々が芽ぶいてくる。



降る雪が雨に変わり、深く積もった雪も解け始める。このころから、早春の気配が感じられるようになる。



地中で冬眠していた虫がはい出てくるころという意味。春も、もうまもなく本番になるころである。



木立より雪解のしづく  
聞きつつわれは歩みをと

小暑 大暑 立秋 処暑 白露 秋分 寒露 霜降 立冬 小雪 大雪 冬至 小寒 大寒

「しゅんぶん」  
三月二十一日ごろ



昼と夜の長さがほぼ等しくなる。これより後は、昼の間が長くなっていく。春のひがんの中日である。

「せいめい」  
四月五日ごろ



気候がしだいに温暖になり、すがすがしく、明るい空気に満ちあふれるころ。

「こくう」  
四月二十日ごろ



いろいろな穀物をうるおし、芽を出させる春の雨という意味。これを過ぎると、いよいよ夏が近づいてくる。

掘り返す

啓蟄の地

6年国語

日本では、こよみのうえて季節を二十四に区切っていました(二十四節気)。  
いっても、時期によって、見られる風景はさまざまです。  
俳句や短歌に表します。

話の内容をとらえて、自分の考えをまとめよう

## 聞いて、考えを深めよう

あなたは、友達の話を書くときに、どんなことに気をつけていますか。ここでは、賛成・反対の立場からたがいに意見を出し合う場面を例に、聞き方について考えます。友達の話の内容をとらえて、自分の考えをまとめたり深めたりするには、どうすればよいでしょうか。



### 1 話題を確かめ、自分の考えを整理しよう。

初めに、何について意見を出し合うのかを確かめましょう。それに対して、あなたはどうか考えますか。賛成・反対の立場をはっきりさせて、具体的な理由とともに整理しましょう。

### 2 友達から聞きたいことを考えよう。

話題に対して、友達はどのように考えているでしょうか。実際に聞き合う前に、自分の考えに関わって聞きたいことを明らかにしたり、立場がちがうとどんな考えになるかを予想したりしましょう。

### 3 意見と理由に気をつけて、グループで聞き合おう。

グループで意見を伝え合いました。聞くときには、話し手が何を、どのように伝えようとしているのかに注意しましょう。全員が発言し終えたら、意見と理由の関係が分かりにくかったり、挙げられた事例が適切ではないと感じたりしたことについて、たがいに質問しましょう。

# 6年国語

●確かめよう

「五年生の学びを確かめよう」

●学習の進め方

決めよう  
まとめよう

1 話題を確かめ、自分の考えを整理する。

2 友達から聞きたいことを考える。

準備しよう

3 意見と理由に気をつけて、グループで聞き合おう。

4 考えを深める。

話そう  
聞こう

5 話を聞くときに大事なことを聞いて考える。

つなげよう

●ふりかえろう

シャープペンシルよりもえんぴつを使ったほうがよい。

にまんがを置いてよい。

の画は、字幕で見るのがよい。

観戦は、テレビより競技場が

など

●話を聞くときの観点

理由や事例を挙げているか。

た理由と関係することはあ

自分の考えを補強する考え方はないか。

など

映る画

字幕

補強

# 5年教室

楽しい



みんなが楽しむ

# 5年教室

きく

お互いに気持ちよく

新しい見方の  
チャンス!

# 5年教室

よさに注目



お互いを  
高め合う





グリーン支援隊











# 新型コロナウイルスとの闘いは 今が正念場

自分が感染しない 人に感染させない

今、私たち一人ひとりに  
できることは何でしょうか。

今、私たちにできること  
**密閉・密集・密接**  
(3密) を避けること

人の集まる場所への外出を避けて  
基本的に自宅で過ごすようにしてください。

**ステイホーム**

**(stay home)**

# 免疫力を高める

バランスのよい賢明な生活  
食事・運動・睡眠

自分が感染しない 人に感染させない

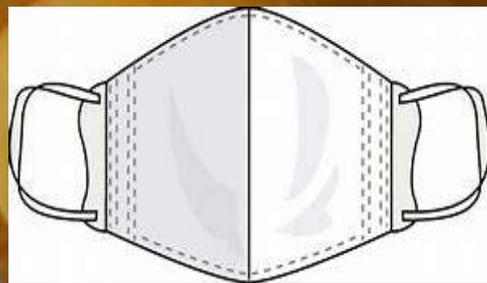
不要・不急な

外出は控 (ひか) える

# 希望と勇気を届ける

豊田小 学校HP

「校長室から皆様へ 開くつなげるともに」



# 臨時休業期間

4月8日（水）～5月6日（水）

## 目的

新型コロナウイルスの感染拡大の防止するための臨時休業の措置

人の集まる場所等への外出を避け、  
基本的に自宅で家庭学習に取り組むなど  
過ごすようにしてください。

自宅においても、咳エチケットや手洗い等  
の感染症対策を行ってください。



# 図書館から



# 図書館から



## ひでよ 英世があるいたこんなところ

英世ゆかりの場所は、あちこちにのこっている。その、ごく一部をたどってみよう。



中央会堂 (東京都文京区)

英世は東京にでてきてから、左手をも一度手術した。そのとき下宿したのが、中央会堂という教会だった。もとのたてものは、関東大震災という大正時代の大きな地震でこわれてしまったので、これはその後つくられたもの。いまでも東京、本郷の東京大学のちかくにある。

## 順天堂大学と病院 (東京都文京区)

順天堂医院の助手となった清作は、「順天堂医事研究会雑誌」をつくることをするようになる。自分の研究も発表することができるので、はりきっていただろう。ここで、細菌の世界に出会い、きょうみをもった。



## 清作が受験勉強をした 済生学舎のあと (東京都文京区)

血吸守之助先生にむりをいって、お金をだしてもらい、かよっていた。ここから医師の試験に合格した人はかずおおくる。(今は、私立学校共済組合会館に)



## ひでよ 英世のことをもっと知りたい

野口英世ののこしたものをあつめた資料館があるよ。実際につかっていたものや、作ったものなどがたくさんあるんだ。



▲野口英世記念館  
▲記念会館の展示室

## 野口英世記念館 (展示室)

つぎつぎの道具や、きていた服などがならんでいる。絵画などもあるよ。

住所 ● 東京都新宿区大塚町26

電話 ● 03-3357-0741

交通 ● JR中央線千駄ヶ谷駅から徒歩

開館 ● 月曜～金曜 午前9時～午後5時

土曜は午後3時まで

日曜・祝日は休館

入館料 ● 無料

野口英世のめずらしい写真がたくさんついている写真集など、資料もついている。

## 野口英世記念館 (遺品陳列館)

猪苗代湖のほとりに、生家をそのままのこしている。遺品や記念碑などもあるよ。

住所 ● 福島県耶麻郡猪苗代町字三城湯

電話 ● 0242-65-2318

交通 ● JR磐越西線猪苗代駅

バスで野口記念館前下車

開館 ● 午前8時30分～午後4時45分

11～3月は時間短縮 年末年始休館

入館料 ● おとな500円 子ども200円

# 図書館から



## いまものこる博士のことは

英世は、じぶんのかんがえを、いろいろなことばでのごしているんだよ。  
どれも「うーん、なるほど」というものばかりだね。

「天才は、勉強だ。勉強することこそが天才なのだ。努力だ、勉強だ。だれよりも三倍、四倍、五倍勉強する者、それが天才だ。」

◎おなじ研究所のなかまが、「野口は天才だ」といったとき、こうこたえたんだ。



28

「正直は最善の方策だ」  
(Honesty is best policy.)

原文は英語

◎なににごにつけても正直に生きていくことこそが、いちばんであるという意味だよ。

133

「忍耐はにがい、けれどもその実はあまい。」

(La patience est amère,  
mais son fruit est doux.)

原文はフランス語

◎しんぼうづよくとりよすることは、苦しいけれど、それがみのったときほどうれしいことはないということだよ。

「きのうまでランプをみかいたり、授業かはじまるあいずの鐘をならしていた男がきゆうに先生になったので、学生たちが、びっくりしているのをみたときが、じぶんの一生のなかでいちばんゆかいだった。」

◎英世が、高山薬科医学院にいたときの話だよ。



「これはわるい本だ。じぶんは、この本にかいてあるような完全な人間ではない。人間は、だれでも完全ではないし、また完全でありたいともおもわない。人生に浮き沈みがないうちは、作り話だけだ。」

◎人一倍努力して世界的な学者になった英世のことは、生きていうちに、すでに伝記としてかかれたんだ。その本をよんだ英世がこういったんだよ。

29

※このページは、英世がのこしたことをもとに、わかりやすくかきなおしたものです。

# 図書館から



渡部鼎先生に出会って  
左手の手術をしたあと、友だちと

左手をひらく手術をしても  
らった英世（写真心がって  
右）。このとき、医学とはな  
んとすばらしいものかと感  
動する。医者になる夢をも  
ったばかりの、まだまだ少  
年らしい清作だ。

となりにつづっているの  
は、高等小学校からの友人  
八子彌壽平。彌壽平もその  
お父さんも、清作をよく理  
解して、協力してくれた。

**よし  
医者になるぞ！**

**志を得れば……**

清作は「志を得れば、ふたた  
びこの地をふまず」と、家のほ  
しらにきざんで東京にむかった。



明治三十二年十月東京夏校、花行の盛装開校  
清作の清国留学記録  
清作の清国留学記録  
清作の清国留学記録



**▲はじめての外国は、清国**

高山歯科医学院や、順天堂医院などで経験を  
つんだあと、清国（いまの中国）の牛莊という  
ところへ、国際予防委員会のメンバーとしてい  
くことになった。これは、清国のえらい役人と  
いっしょにとったもの。

**▲試験に合格！  
合格証と記念写真**

医者になる試験は、と  
てもむずかしいもの。そ  
れにうかった清作はやは  
りすごいね。うしろの  
右がわが清作だ。合格  
はたった4人。その  
の記念写真。

にほん  
**日本が  
はばた**

# 図書館から

解して、清作をよく理  
協力してくれた。



よし  
いしや  
医者になるぞ！

こりえ  
志を得ざれば……

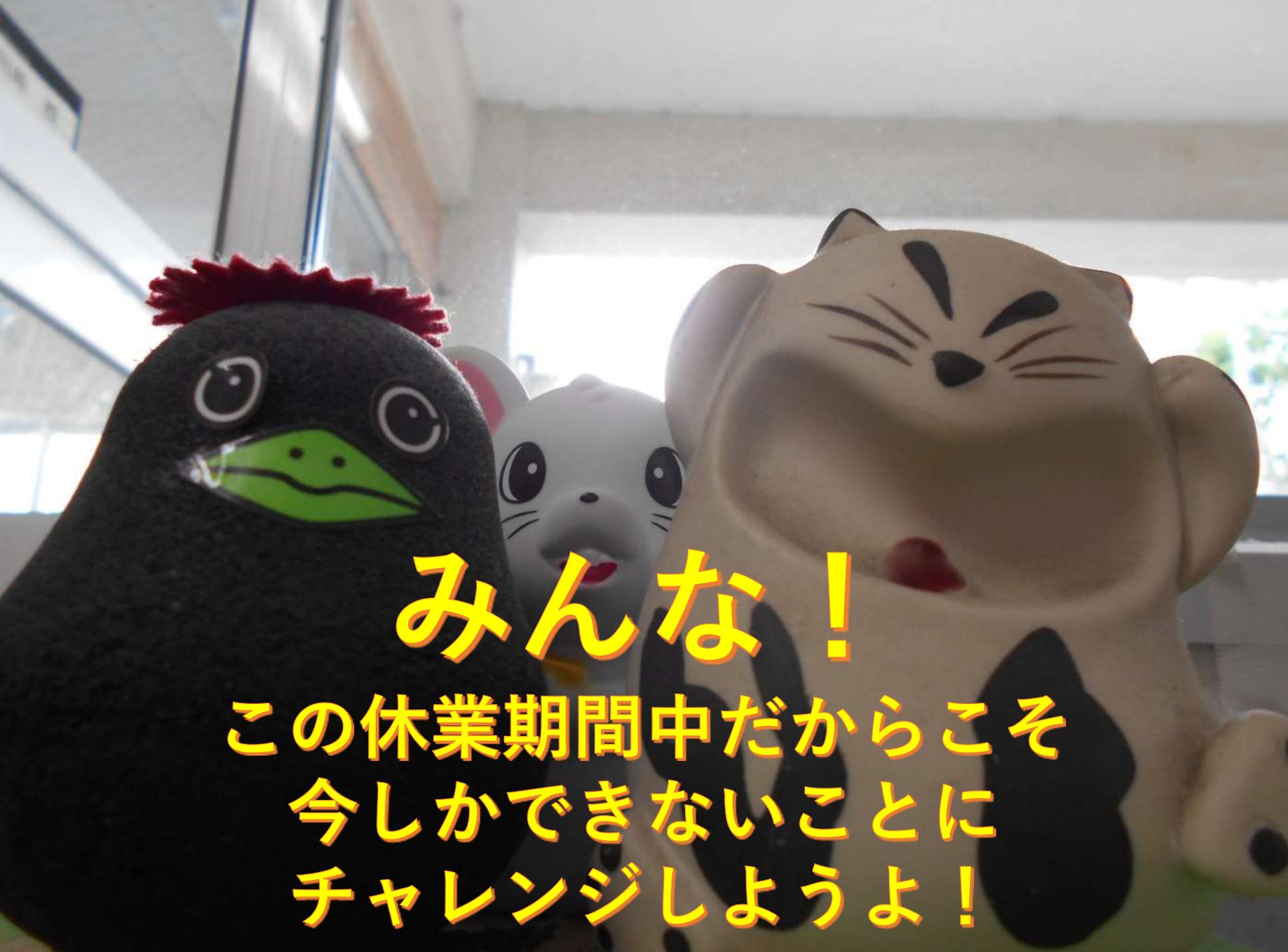
せいさく  
清作は「志を得ざれば、ふたたびこの地をふまず」と、家のは  
しらにきざんで東京にむかった。



深刻な新型コロナウイルスの  
未曾有（みぞう）の感染拡大の中、  
一日も早い終息を願って

医師、看護師をはじめ  
懸命に献身を続けておられる  
医療従事者の皆様方に  
心からの敬意と感謝！

豊田小職員一同（再掲）



みんな！

この休業期間中だからこそ  
今しかできないことに  
チャレンジしようよ！